

グローバル社会における

誰もが

活躍できる

介護の

職場づくり

に向けた

知見共有会

## PROGRAM

本セミナーにおいては、日々介護に携わる皆様から、介護現場の職員の方々が国籍問わず一層活躍するための工夫や、介護事業者と関係機関との連携例等について発表いただきます。アジア健康構想の推進を念頭に、専門性の高い人材が活躍する場を広げる示唆を共有することを目的としております。外国人介護人材が活躍している、または受け入れを検討している介護事業者や職員の方、自治体で介護に関わる方など、ご関係の皆様にとって、有意義な議論・交流の場にしたいと考えております。是非ご参加ください。

参加費  
無料



**AHWIN**  
Asia Health and Wellbeing Initiative

2024

2.7 (水)

13:00-16:00

ハイブリッド開催

(現地・オンライン)

### 現地会場：

霞が関プラザホール  
東京都千代田区霞が関  
3丁目2-5  
霞が関ビルディング1階

TEL:03-6324-1091

## SCHEDULE

※タイムスケジュールは現時点の情報であり変更が生じた場合最新情報に順次更新いたします。

時間帯	議事次第	登壇者等
13:00-13:05	開会挨拶	内閣官房
13:05-13:20	イベント趣旨説明・行政説明	内閣官房
13:20-13:35	ベトナム人介護士の育成と 定着支援の取り組み	社会福祉法人 秀峰会 施設事業部 事業部長 竹山大二郎氏
13:35-13:50	外国人介護人材の受入れについて	社会福祉法人 奉優会 経営企画統括本部 理事 統括本部長（人材開発確保対策室 室長）田島香代氏
13:50-14:05	「神戸発」産官学連携による 外国人介護人材戦略 ～介護人材不足課題への取り組み 【神戸モデル（介護）】～	社会福祉法人 報恩会 理事長 奥野和年氏
14:05-14:20	人材の還流と海外介護士への 教育の取り組み	のぞみグループ 代表 甘利庸子氏
14:20-14:50	QA	登壇者全員
14:50-15:00	令和6年度介護報酬改定に関する講演	厚生労働省
15:00-15:05	介護日本語能力テストのご紹介	一般社団法人外国人日本語能力検定機構 根本和享氏
15:05-15:15	中締め挨拶	内閣官房
15:15-15:25	休憩	
15:25-15:55	現場参加者による情報交換会	
15:55-16:00	事務連絡・閉会	運営事務局

参加登録はこちら

参加登録フォーム ※お申込み受付期限2024年2月6日(火)

<https://form-upframe.net/naikakukanbo/>

※ご登録いただいた方へ後日メールにてイベント参加用のURLを送付させていただきます。事前登録いただいた参加形態(現地/オンライン)によらず、当日はいずれかご都合の良い形態にてご参加いただくことが可能です。なお、懇親会もございますので、是非皆様のご来場をお待ちしております。



# 登壇者のご紹介

※登壇者に変更が生じた場合、最新情報に順次更新いたします。



社会福祉法人 秀峰会  
施設事業部事業部長  
竹山 大二郎 氏

## ベトナム人介護士の育成 と定着支援の取り組み

金属加工会社から転身して19年、同法人にて特別養護老人ホーム、小規模多機能型事業所の新規立ち上げの他、人財教育・デイサービスの運営管理など幅広く業務を主幹するに至る。また、かながわ福祉サービス振興会が主催している生活支援ロボット活用研究会に参画し、介護ロボットの普及・促進に努めている。



社会福祉法人 奉優会  
経営企画統括本部 理事  
統括本部長 田島 香代 氏

## 外国人介護人材の受入れ について

2005年社会福祉法人奉優会の理事に就任。同年より管理本部長として組織運営や予算統制、人材戦略、採用と育成、人事評価システム、法令順守による内部統制、新規事業開発に携わる。2022年より経営企画統括本部長に就任し、法人の経営戦略策定と推進、内部監査によるガバナンス強化、持続的成長を支える人材確保・育成を担当、特に外国人介護人材の受入れに力を入れている。



社会福祉法人 報恩会  
理事長 奥野 和年 氏

## 「神戸発」産官学連携による 外国人介護人材戦略 ～介護人材不足課題への取り組み 【神戸モデル（介護）】～

神戸市内に5つの介護施設と研修センターを運営。借金を重ねて来日する外国人たちの姿を目の当たりにして、産官学連携事業【神戸モデル】構築、東南アジア諸国を中心に活動を拡大。また、いじめに悩む子供たちや片親・貧困などで習い事ができない子供たちのために「こども極真空手教室」を主宰、青少年育成に寄与している。



のぞみグループ 代表  
甘利 庸子 氏

## 人材の還流と海外介護士 への教育の取り組み

2019年8月 JICAの中小企業・SDGsビジネス支援事業「ベトナム国 日本式介護学校と介護センターの一体運営モデルの普及・実証・ビジネス化事業」に採択され、コロナの感染拡大を経て、2024年3月に開始予定。2021年8月 JETROの「新輸出大国コンソーシアム」専門家による海外展開支援に採択され、2024年3月までの3日年度内に、ミャンマー・インドネシア・ベトナムでのNozomi Methodの契約・普及を開始している。

## アジア健康構想

日本政府は、健康長寿社会の実現に向け、医療分野の研究開発や新産業創出等に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、「アジア健康構想（AHWIN）」を推進しています。



疾病の予防、健康な食事等のヘルスケアサービス、衛生的な街づくり等、裾野の広いヘルスケアの充実から、医療・介護の持続可能性の向上へ、好循環のサイクル創生への寄与します。  
健康構想サイト：<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/torikumi/index.html>

## 広報資料「日本における介護」について

「日本における介護」では、海外に向けて「自立支援」や「尊厳の保持」等、日本の介護の特徴を紹介。また、外国人介護人材が活躍する介護施設の教育支援体制等、具体的取組事例等を100ページにわたり紹介。昨年、東南アジアの送り出し機関や政府機関へも紹介した。

日本語版：[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/jp/pdf/nursing\\_care.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/jp/pdf/nursing_care.pdf)

英語版：[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/en/pdf/nursing\\_care.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/en/pdf/nursing_care.pdf)



## 「介護日本語能力テスト」について

一般社団法人外国人日本語能力検定機構は、介護現場でのコミュニケーション能力に特化した日本語テストを実施しています。厚生労働省が定める介護職種技能実習生第1号・第2号・第3号の日本語能力要件対象テストとして認定されています。この試験の合格に向けて勉強することで、自信を持って介護現場でのコミュニケーションが取れるようになります。

試験情報はこちら：[https://jlct.jp/kaigo\\_japanese\\_nouryoku.html](https://jlct.jp/kaigo_japanese_nouryoku.html)

【主催】 内閣官房健康・医療戦略室

【お問い合わせ】 運営事務局：[jp\\_cons\\_healthcare\\_2023@pwc.com](mailto:jp_cons_healthcare_2023@pwc.com)



**AHWIN**  
Asia Health and Wellbeing Initiative